

エーテービー
 処方箋医薬品注) ATP注10mg「イセイ」

エーテービー
 処方箋医薬品注) ATP注20mg「イセイ」

	10mg	20mg
承認番号	(42A)第2853号	(42A)第2854号
薬価収載	1968年12月	1968年12月
販売開始	1968年12月	1968年12月
再評価結果	1999年6月	1999年6月

貯法：冷暗所保存

使用期限：容器及び外箱に表示

注) 注意－医師等の処方箋により使用すること

ATP Injection 10mg, 20mg

(アデノシン三リン酸二ナトリウム注射液)

【禁忌（次の患者には投与しないこと）】

脳出血直後の患者 [脳血管拡張により再出血するおそれがある]

【組成・性状】

ATP注10mg「イセイ」、ATP注20mg「イセイ」は、1管(2 mL)中に下記の成分・分量を含有する無色澄明の水溶性注射液である。

販売名 (容量)	成分名 添加物名	分量 (1管中)	pH	浸透圧比 (生理的塩液に対する比)
ATP注10mg「イセイ」 (2 mL)	アデノシン三リン酸二ナトリウム (無水物として)	10mg	8.5)	約 0.5
	グリシン	10mg		
	pH 調節剤	適量		
ATP注20mg「イセイ」 (2 mL)	アデノシン三リン酸二ナトリウム (無水物として)	20mg	9.5	約 1
	グリシン	20mg		
	pH 調節剤	適量		

【効能又は効果】

下記疾患に伴う諸症状の改善

頭部外傷後遺症

心不全、筋ジストロフィー症及びその類縁疾患、急性灰白髄炎、脳性小児麻痺(弛緩型)、進行性脊髄性筋萎縮症及びその類似疾患、調節性眼精疲労における調節機能の安定化、耳鳴・難聴、消化管機能低下のみられる慢性胃炎、慢性肝疾患における肝機能の改善

【用法及び用量】

(静脈内注射)

アデノシン三リン酸二ナトリウムとして、通常1回5～40mgを1日1～2回、等張ないし高張ブドウ糖注射液に溶解して、徐々に静脈内注射する。

(点滴静脈内注射)

アデノシン三リン酸二ナトリウムとして、通常1回40～80mgを1日1回、5%ブドウ糖注射液200～500mLに溶解し、30～60分かけて点滴静脈内注射する。

(筋肉内又は皮下注射)

アデノシン三リン酸二ナトリウムとして、通常1回5～40mgを1日1～2回筋肉内又は皮下注射する。

【使用上の注意】

1. 相互作用

併用注意（併用に注意すること）

薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
ジピリダモール	ジピリダモールはATP分解物であるアデノシンの血中濃度を上昇させ、心臓血管に対する作用を増強するとの報告があるので、併用に当たっては患者の状態を十分に観察するなど注意すること。	ジピリダモールのアデノシン取り込み抑制作用により、ATP分解物であるアデノシンの血中濃度が上昇する。

2. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

(1) 重大な副作用（頻度不明）

ショック様症状があらわれることがあるので胸内苦悶、悪心、顔面潮紅、咳、吃逆、熱感等があらわれた場合には投与を中止すること。

(2) その他の副作用

分類	頻度	頻度不明
消化器		悪心・嘔吐、食欲不振
循環器		一過性の心悸亢進
精神神経系		頭痛

3. 高齢者への投与

一般に高齢者では生理機能が低下しているため減量するなど注意すること。

4. 妊婦、産婦、授乳婦等への投与

妊娠中の投与に関する安全性は確立していないので、妊婦又は妊娠している可能性のある婦人には投与しないことが望ましい。

5. 適用上の注意

- ゆっくり(10mgを1～2分で)静脈内に投与すること。(急速に投与すると、一過性の胸内苦悶、悪心、頭痛、顔面潮紅、咳、吃逆、発熱等があらわれることがある。)
- 本剤はアンプルカット時のガラス片混入の少ないクリーンカットアンプルを使用しているが、さらに安全に使用するため、エタノール消毒綿等で清拭しカットすること。

6. その他の注意

本剤を急速静注した場合に気管支痙攣を誘発したとの報告がある。

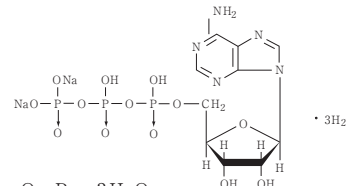
【有効成分に関する理化学的知見】

一般名：アデノシン三リン酸二ナトリウム水和物

(Adenosine Triphosphate Disodium Hydrate)

化学名：Disodium adenosine-5'-triphosphate trihydrate

化学構造式：



分子式：C₁₀H₁₄N₅Na₂O₁₃P₃ · 3H₂O

分子量：605.19

性状：本品は白色の結晶又は結晶性の粉末で、においはなく、わずかに酸味がある。水に溶けやすく、エタノール(95)又はジエチルエーテルにほとんど溶けない。

【取扱い上の注意】

<安定性試験>

ATP注10mg「イセイ」：

最終包装製品を用いた長期保存試験[冷暗所保存、2年]の結果、外観及び含量等は規格の範囲内であり、ATP注10mg「イセイ」は冷暗所保存において2年間安定であることが確認されている。¹⁾

ATP注20mg「イセイ」：

最終包装製品を用いた長期保存試験[冷暗所保存、2年]の結果、外観及び含量等は規格の範囲内であり、ATP注20mg「イセイ」は冷暗所保存において2年間安定であることが確認されている。¹⁾

※【包装】

ATP注10mg「イセイ」：2 mL 50管

ATP注20mg「イセイ」：2 mL 50管

※【主要文献】

- 1) コーアイセイ株式会社：社内資料(安定性試験)

※【文献請求先】

主要文献に記載の社内資料につきましても下記にご請求下さい。

コーアイセイ株式会社 学術部

〒990-2495 山形市若葉町13番45号

TEL 023(622)7755

FAX 023(624)4717



製造販売元
コーアイセイ株式会社
 山形市若葉町13番45号